

徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの取組状況(平成24年度)

1 生活機能の強化に係る政策分野

■ 医療

① 地域医療の連携（1市2町）

事業名	徳島市民病院との連携強化事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町
事業内容	徳島市民病院を核とした圏域内の自治体病院との医療連携の構築を図るとともに、地域医療向上のため、地域の医療従事者に対する教育と研修に努める。

【平成24年度の取組実績】

○紹介患者に対する医療の提供として、徳島市民病院において勝浦病院、上勝診療所から紹介を受けた患者を治療

〔患者数〕6人（勝浦病院1人、上勝診療所5人）

○連携3施設の合同研修として、平成25年1月30日に徳島市民病院の認定看護師を講師として勝浦病院に派遣し「緩和ケア総論についての講演会」を開催

〔参加者数〕28人



緩和ケア合同研修会

■ 福祉

② 子育て環境の充実（2市2町1村）

事業名	病児・病後児保育事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町
事業内容	圏域内住民に対する子育て支援の充実を図るため、連携市町村が実施する病児保育事業について、病児・病後児（おおむね10歳未満の急性期を経過した病中病後の児童）の広域利用を可能にする。

【平成24年度の実績】

○広報用リーフレットを1万部作成し、市立・私立保育所及び事業実施施設等で配布を行ったほか、連携市町村の広報紙やホームページ等広報媒体を積極的に活用して、広域化を周知

○平成24年4月から連携市町村住民を対象に病児・病後児保育事業の広域利用を開始

- ・藤岡クリニック（徳島市昭和町）
- ・田山チャイルドクリニック（徳島市北矢三町）
- ・愛育小児科（徳島市国府町）
- ・えもとこどもクリニック（徳島市北沖洲3丁目）
- ・徳島赤十字乳児院（小松島市中田町）
- ・伊勢内科小児科（石井町石井）

施設名・所在地・電話番号	受入可能人数(席)	利用できる日時
藤岡クリニック 所在地 徳島市昭和町6丁目66 電話 0881622-0012	6人	
田山チャイルドクリニック 所在地 徳島市北矢三町3丁目3-41 電話 0881633-2055	6人	月曜日～金曜日 8:30～18:00 土曜日 8:30～17:00 ※注 日曜日、祝日、及び 8月12日～8月19日 10月29日～1月3日は休みです。
愛育小児科 所在地 徳島市国府町国府字登々路8-1 電話 0881612-7395	6人	
えもとこどもクリニック 所在地 徳島市北沖洲3丁目1-24	6人	

徳島市ホームページ

○病児・病後児保育事業の利用状況

（平成25年3月末現在）

	利用者数 (人)	居住地別				
		徳島市民	小松島市民	勝浦町民	佐那河内村民	石井町民
徳島市内4施設	2,770	2,683	4	0	2	81
小松島市内1施設	197	55	137	5	0	0
石井町内1施設	922	198	0	0	0	724
合計	3,889	2,936	141	5	2	805

■ 教育

③ 公共施設の広域利用（1市2町）

事業名	圏域内図書館相互利用事業
連携市町村	徳島市・石井町・北島町
事業内容	連携市町村の個人利用に限定した「利用者カード」を発行し、圏域内の連携市町村立公立図書館の相互利用を実施する。

【平成24年度の実績】

○平成24年4月から連携市町住民を対象に、徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を開始

○ 徳島市立図書館の利用状況

(平成25年3月末現在)

徳島市立図書館全体	合計	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
新規登録者数(人)	12,381	6,749	2,847	1,326	1,459
来館者数(人)	581,134	195,311	147,946	111,950	125,927
貸出冊数(冊)	1,092,463	292,763	289,776	245,755	264,169

○ 図書館相互利用の状況

(平成25年3月末現在)

	新規登録者 (人)	居住地別		
		徳島市民	北島町民	石井町民
徳島市立図書館	576	—	284	292
北島町立図書館	468	449	—	19
合計	1,044	449	284	311



徳島市立図書館 5階



徳島市立図書館 6階

■ 産業振興

④ 圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致（全市町村）

事業名	観光開発・観光誘致事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が有する自然や歴史・文化など、さまざまな観光資源を発掘して魅力向上を図ることで圏域での観光エリアを形成し、宿泊、体験観光、地元食材を生かしたグルメなどの体験観光による長期滞在型観光を実施するとともに、さまざまな観光資源、イベント等の情報発信・PRを一体的に行い、関連産業の拡大や観光消費の活性化を図り、圏域内外での交流人口を拡大する。

【平成24年度の実績】

○広域的な観光情報の発信や物産案内の拠点施設として、平成24年4月20日に徳島駅前アミコビル地下1階に徳島東部広域観光・物産案内拠点施設「とくしま旅づくりネット」をオープンし、連携市町村の観光案内や物産販売等を行うとともに、積極的な情報発信を実施



広域観光案内ステーション

○圏域内の観光スポットを巡るスタンプラリー（スタンプ設置箇所30箇所）を平成24年5月29日から7月31日まで実施し、スタンプラリー応募者の中から抽選で30名に各市町村の宿泊券や特産品等をプレゼント [応募者数] 308人

○圏域内の周遊性や滞留性を高めるため、平成24年10月28日に圏域内の親子を対象とした「石井町おもしろ再発見1日周遊の旅」体験ツアーを実施 [参加者数] 15組30人



石井町親子体験ツアー

【平成24年度の取組実績】（つづき）

○平成24年11月3・4日になんばカーニバルモール（大阪中央区）で共同観光キャンペーンとして、連携市町村の物産展の開催や観光パンフレット等を配付するとともに、阿波おどり連による公演を開催



共同観光キャンペーン【大阪なんば】

○徳島東部地域を訪れる観光客への心温かいおもてなしができる「とくしま観光サポーター」養成講座を開催 [参加者数] 22人



「とくしま観光サポーター」養成講座



○電動レンタサイクルの活用推進と圏域内の観光PRのため、電動バイク、電動アシスト付自転車を広域観光案内ステーションで貸し出し、徳島市内観光や連携市町村への移動手段として活用するとともに、電動アシスト付自転車を活用したレンタサイクルツアーを実施

○連携市町村による観光開発・観光誘致事業を実施

⑤ 地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進（全市町村）

事業名	特産品ブランド化・地産地消推進事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域内の観光案内や物産販売等を目的とする拠点施設において、農産物加工品等の販売やPRを推進するとともに、「とくしまIPPIN店」認定店の圏域内拡大、「とくしま食材フェア」の共同実施、圏域内の関係団体との交流などについて、圏域全体で連携して取り組む。

【平成24年度の実績】

○平成24年4月に徳島駅前アミコビル地下1階にオープンした広域観光案内ステーションにおいて、連携市町村の農産物加工品などを含む特産品販売等を行うPRイベントとして、7月は上板町と勝浦町、9月には神山町の各関係団体等による特産品販売イベントを行ったほか、11月の秋まつりでは、入田市、まるなん農産物直売所による新鮮野菜の直売を実施

〔来場者数〕 約1,500人



PRイベント(すだちまつり)



PRイベント(産直まつり)

○PRリーフレットを1万部作成して圏域内外の施設で配布したほか、観光情報に特産品情報を盛り込んだパンフレットを3万部発行して関係機関等に配布

○11月17・18日に藍場浜公園において「食材フェア2012」を共同開催

〔来場者数〕 約2万2千人

○東京都新宿区において12月13日から19日までの7日間、連携市町村の物産品販売を実施

〔来場者数〕 約1万人


○地元産食材を使ったメニューを提供する「とくしまIPPIN店」認定の対象区域を連携市町村に拡大して募集・拡充するとともに、内容をより充実させ、使用食材等の情報収集及び広報媒体によるPR活動を実施

○連携市町村による特産品ブランド化・地産地消推進事業を実施




とくしま食材フェア2012

⑥ 地域資源や企業等の技術を活用した産業の育成（2市5町）

事業名	コミュニティビジネス起業支援事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの普及啓発、コミュニティビジネスに対する起業支援や経営支援等の検討、圏域内連携による起業情報提供（ホームページ等）を行う。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○コミュニティビジネスの起業を目指している人を対象にしたコミュニティビジネス創業セミナーを11月から12月にかけて開催（5回の連続講座） [参加者数] 延べ129人</p>	
 <p>コミュニティビジネス創業セミナー</p>	

⑦ 圏域内への企業誘致の推進（2市4町）

事業名	企業誘致活動推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・板野町
事業内容	効果的な企業誘致活動ができるよう、徳島県や地元企業とのネットワークを新たに構築し、活用するとともに、新たに立地を求める企業が情報収集し易い環境整備を図るため、企業目線で連携市町村のホームページを整備し、利便性・満足度の向上を図る。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○平成24年3月から連携市町の企業誘致ホームページの相互リンクを実施</p> <p>○平成25年2月19日に企業誘致のノウハウを熟知している徳島県企業支援課の担当職員を招いて勉強会を開催 [参加者数] 12人</p>	
 <p>企業誘致ホームページ</p>	

⑧ 中心市街地の都市機能の充実（全市町村）

事業名	中心市街地都市機能整備事業
連携市町村	全市町村
事業内容	中心市街地のにぎわいや回遊性等を高めるため、徳島市の成長戦略の柱である「地域産業の拡大」「都市中心部の魅力の向上」「定住人口の維持拡大」に関連するさまざまな事業を実施し、観光・産業の振興を主とした都市機能の強化を図ることで、人々がいつも訪れ、居住する人々が増え、新たな雇用を生み出していく中心市街地づくりを推進する。
<p>【平成24年度の実績】 ○中心市街地都市機能整備事業として、新町橋（上流部）のLED 景観整備を実施</p>	

⑨ 鳥獣害対策の推進（2市6町1村）

事業名	鳥獣害対策推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・板野町・上板町
事業内容	圏域内の市町村、地区猟友会、農協など関係団体での情報共有を図るとともに、圏域内市町村が連携して広域的に鳥獣害対策を推進する。
<p>【平成24年度の実績】 ○平成24年11月27日に、徳島市・佐那河内村・神山町の鳥獣害対策担当者会を開催し、被害状況、広域連携捕獲の必要性や今後の鳥獣被害の見通し等について情報交換を実施</p>	

■ その他

⑩ 環境保全活動の推進（1市8町）

事業名	地球温暖化対策推進事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して地球温暖化対策に取り組むことにより、圏域内の住民、事業者、行政が行う温暖化防止活動の取り組み拡大を図る。

【平成24年度の実績】

- ノーマーカーデー、ライトダウンを実施
- 連携市町における環境の取組などを新たに掲載した「こどもエコチャレンジノート」を作成し、連携市町の小学校（計25校）や各種啓発行事など環境学習に活用し、約2,700部を配布
- 平成24年6月4日に、エコアクション21普及・認証取得支援のための説明会を開催
[参加数] 10事業者15名
- 平成24年8月から平成25年1月の間に、エコアクション21認証取得のためのセミナーを計5回開催 [参加数] 4事業者
- 連携市町による地球温暖化対策推進事業を実施



こどもエコチャレンジノート



エコアクション 21 説明会

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

■ 道路等の交通インフラの整備

⑪ 圏域内外を結ぶ道路網の整備促進等の連携（全市町村）

事業名	圏域道路網整備促進等事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が連携して、圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の国・県への共同要望や市町村界に係る市町村道路改良の情報交換を実施する。

【平成24年度の取組】

- 圏域道路整備促進のための要望活動として、平成25年1月15日に国への要望を実施
- 市町村界に係る道路整備推進のための情報交換を実施
- 連携市町村による圏域道路網整備促進等事業を実施



財務副大臣への要望




国土交通副大臣への要望

■ 地域内外の住民との交流・移住促進

⑫ 文化・スポーツ交流の推進（2市5町）

事業名	スポーツ大会共同開催事業
連携市町村	徳島市・小松島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	圏域内でのニュースポーツの普及・活動支援のため、圏域内市町村が連携して、新たに「徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を共同開催する。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○平成25年度からのスポーツ大会共同開催に向けて、実行委員会の開催や実施種目に係る備品等の購入、案内チラシの印刷等の事前準備を実施（実施種目：パークゴルフ・カローリング）</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>パークゴルフ場（藍住町河川敷運動公園）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カローリング</p> </div> </div>	

⑬ 就農支援体制の連携強化（2市7町1村）



事業名	就農支援体制連携強化事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内外の就農希望者や意欲ある農業者に対し、農地活用情報・耕作放棄地をデータ化し、情報発信するとともに、耕作放棄地再生利用対策の取組状況の周知や新規就農希望者に対して農業体験事業を共同実施する。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○市民ファーマー育成事業の受講対象者を連携市町村に拡大して、農業基礎学習の講義及び野菜栽培技術実習を実施 [受講者数]15人</p> <p>○連携市町村による就農支援体制連携強化事業を実施</p>	
 <p>野菜栽培技術実習</p>	

⑭ 移住・長期滞在の推進（2市3町1村）

事業名	移住・長期滞在推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・神山町
事業内容	中心市が持つ都市機能の魅力と、周辺市町村が持つ環境や地域コミュニティなどの農山地の魅力を活用した情報発信方法の研究を行い、徳島県、とくしまふるさと回帰推進協議会及び観光関係団体等と連携して、移住及び長期滞在地としての魅力を都市圏に向け情報発信する。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○移住希望者等に対して広域的なPRを行うことができるよう連携市町村の地域資源に関する情報交換を行うとともに、連携市町村の都市機能及び農山地の魅力向上のために地域性を生かした魅力の再発見、再確認を実施</p> <p>○連携市町村による移住・長期滞在推進事業を実施</p>	

■ その他

⑮ 情報システムの共同研究（1市6町）

事業名	情報システム共同研究事業
連携市町村	徳島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して情報システムに関する課題や問題点などについて情報交換し、対応策について協議するとともに、今後の自治体クラウド導入に対するメリット・デメリット、各業務におけるその有効性等についての情報交換や研究を行う。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○被災者支援システムを構築された方を講師に招き、講演会を開催 「被災者支援システム講演会」（平成25年2月25日、徳島市役所） 講師：被災者支援システム全国サポートセンター長 吉田稔氏 内容：「被災者支援システム構築の経緯、災害への心構え」 [参加者数] 76人（うち徳島市以外の市町村5人）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>被災者支援システム講演会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>被災者支援システム操作説明会</p> </div> </div>	

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

■ 宣言中心市等における人材の育成

⑩ 圏域内市町村職員の人材育成（全市町村）

事業名	圏域内市町村職員人材育成事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域自治体職員の意識改革と資質の向上を図るため、圏域内市町村が連携して合同研修会を開催する。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○徳島市において、「防災対策講演会」を開催（平成24年7月12日、徳島市役所） 講師：関西大学理事・社会安全学部長 阪神淡路大震災記念 人と防災未来センター長 河田恵昭 氏 内容：「迫りくる巨大災害と自治体職員に求められる役割」 [参加者数] 83人（うち徳島市以外の市町村18人）</p> <p>○勝浦町において、「大規模災害罹災市町村での活動事例研修」を開催</p> <p>○上勝町において、「地域再生人材育成講座」を開催</p>	

■ 宣言中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保

⑪ 外部からの人材の確保（全市町村）

事業名	外部人材共同招へい事業
連携市町村	全市町村
事業内容	専門的な知識や経験、実績、新しい発想などに優れた外部の人材を共同招へいして活用することにより、地域資源の発掘、新たな産業振興や人材育成など、各連携分野で専門的見地から助言や支援を求め、圏域の活性化を図る。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○関係市町村と連携し、圏域外からの外部人材の活用分野・活用人材等を検討</p> <p>○松茂町において、外部人材による危機管理研修事業を実施</p>	

■ その他

⑱ 圏域内市町村の行政運営機能の強化（全市町村）

事業名	行政運営に関する研究会開催事業
連携市町村	全市町村
事業内容	連携市町村で「行政運営に関する研究会」を開催し、自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高いテーマを研究することにより、自治体運営機能の強化及び圏域自治体間の連携強化を図る。
<p>【平成24年度の実績】</p> <p>○自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高い3テーマを選定し、連携市町村及び担当部署と連携して、平成24年7月から11月の間で行政運営に関する研究会を開催</p> <p>①「防災対策講演会」（平成24年7月12日、徳島市役所）※職員合同研修会として合同開催 講師：関西大学理事・社会安全学部長 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長 河田恵昭 氏 内 容：「迫りくる巨大災害と自治体職員としての役割」 [参加者数] 研究会 20人（うち徳島市以外の市町村 18人）</p> <p>②「地域主権改革一括法施行に伴う対応」（平成24年10月3日、徳島市役所） [参加者数] 21人（うち徳島市以外の市町村 16人）</p> <p>③「業務改善運動について」（平成25年1月31日、徳島市役所） [参加者数] 16人（うち徳島市以外の市町村 12人）</p>	

⑱ 地域づくり活動の育成・支援（全市町村）

事業名	地域づくり活動団体等育成・支援事業
連携市町村	全市町村
事業内容	徳島市市民活力開発センター等において、地域づくり活動に関するセミナー、講座等を開催し、地域住民をけん引できる人材を養成する。また、圏域内外に情報発信し、他のNPO等の団体や個人とのネットワークの構築を図るとともに、行政・企業との協働を推進する。

【平成24年度の実績】

○圏域内NPOに対するヒアリングによる支援ニーズ調査

徳島市のNPO法人と佐那河内村の地域団体の連携をコーディネートし、平成24年8月に佐那河内村で子ども向けサマーキャンプを実施



佐那河内村での子ども向けサマーキャンプ

○団体設立支援（法人化支援など）

連携市町村の住民の要望を受け、地域課題に関する勉強会や団体設立相談を実施

○センター機能の広域利用（会議室・機材貸し出し、情報提供、広報支援など）

センター広報紙及び利用パンフレットを連携市町村に設置

○各種講座・勉強会の開催（改正NPO法に伴う認定NPO法人制度の活用促進など）

○NPOの相互研鑽の機会創出（交流会開催、同分野で活躍するNPOの紹介など）

○各市町村へのヒアリング及び支援ニーズに合った事業の企画